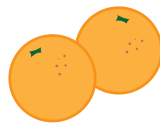
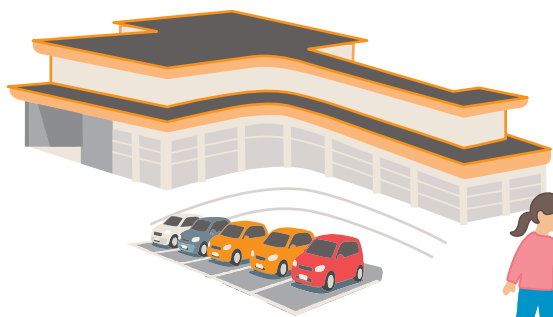




第4次 海南市 総合計画

元気 ふれあい 安心のまち 海南

概要版



和歌山県 海南市

計画策定の目的

これまで本市では、「元気 ふれあい 安心のまち 海南」を理想のまちの姿に、平成18年度に第1次総合計画基本構想及び前期基本計画を策定後、平成23年度には第1次総合計画後期基本計画、平成29年度に第2次総合計画、そして令和3年度に第3次総合計画を策定し、市民にとって暮らしやすく、魅力のあるまちづくりに努めてきました。

この間、全国的な少子高齢化に伴う人口減少、公共施設及び社会インフラの老朽化、災害リスクの高まり、地球温暖化などの環境問題、持続可能な地域社会の実現を目指すSDGsの観点や、新型コロナウイルス感染症などの感染症対策など、本市を取り巻く社会情勢が大きく変化しています。加えて、様々な分野でデジタル技術の活用が進み、人々の働き方や暮らし方も変化し、また、価値観や意識も多様化しています。

このことから、長期的な視点に立ち、まちの理想の姿を見据えながら、住みやすいまちづくりを進めるため、市の具体的な取組を示した「第4次海南市総合計画」を策定します。

総合計画の位置づけ

平成23年の地方自治法改正により、総合計画(基本構想)の策定義務がなくなったことから、平成29年に海南市総合計画条例を制定し、市の最上位計画であること、また、基本構想及び基本計画で構成し、議会の議決を必要とすることなど、本市における総合計画の位置づけを明確にしました。

総合計画の構成と期間

総合計画は、基本構想及び基本計画で構成され、第4次総合計画から総合戦略を包含した計画として策定しています。

- 基本構想：長期的な展望に立って、理想のまちの姿を示すとともに、その実現に向け必要な施策の方向性を示すものです。
- 基本計画：基本構想で定めた理想のまちの姿を実現するための具体的な取組や施策の方針を定めるものです。
- 重点プロ：基本計画に位置づけた施策・事業の中で、特に重点的に行政資源を投入する取組です。
プロジェクト

第4次総合計画期間イメージ

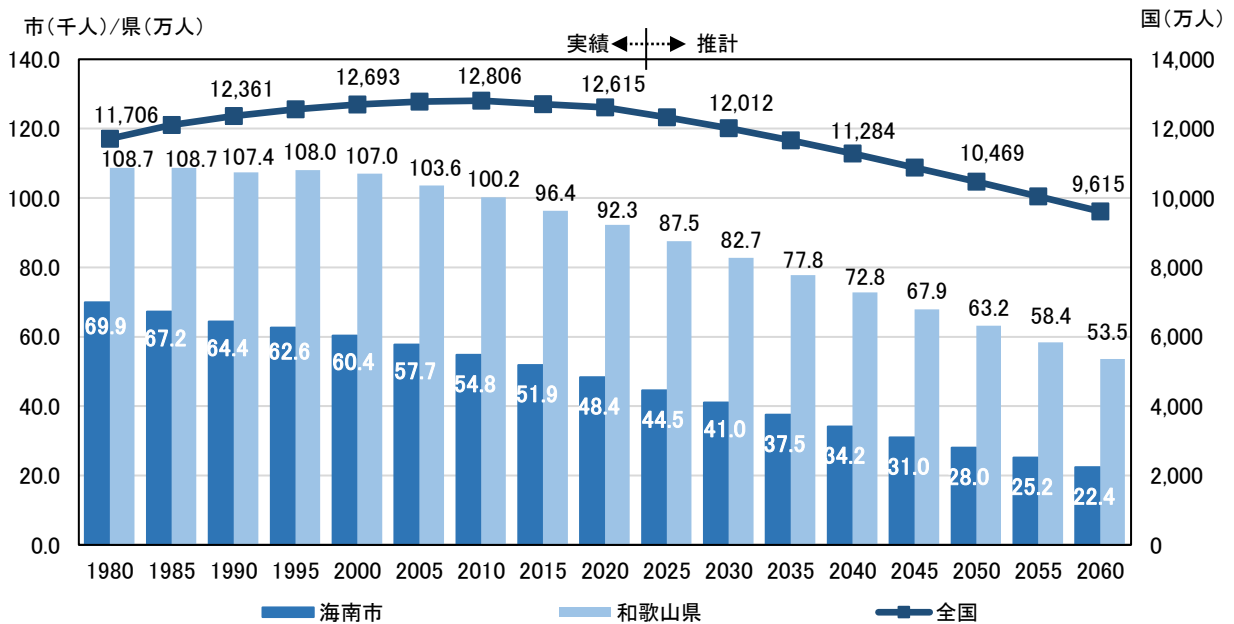
年度	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)	2029年度 (R11年度)	2030年度 (R12年度)	2031年度 (R13年度)	2032年度 (R14年度)	2033年度 (R15年度)	2034年度 (R16年度)
基本構想	← 概ね 10 年間 →									
基本計画	← 5 年間 →									

将来人口の見通し

2023年に国立社会保障・人口問題研究所が推計した「日本の地域別将来人口推計」では、2060年の国の人口推計は約9,615万人(対2020年比24%減)、和歌山県の人口推計は約53万5千人(対2020年比42%減)、本市の人口推計は約2万 2,400人(対2020年比54%減)となっています。

少子高齢化に伴う人口減少は、地域経済の衰退や地域コミュニティの維持など、様々な分野に影響を及ぼすことから、今後も人口減少が予測される中において、将来にわたってまちの活力や生活利便性等を維持・確保していくための取組を展開することにより、人口減少のスピードを緩やかに留め、推計値よりも人口が増加していくことを目指します。

■ 海南市、和歌山県、国の総人口推計



※1980年～2000年は旧海南市と旧下津町の数値を合算した数値としています

資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計(2023年推計)」



元気 ふれあい 安心のまち 海南



「元気 ふれあい 安心のまち 海南」は、本市が目指す概ね10年後のまちの姿を示したものです。

本市では、防災対策、道路整備、子育て支援を重点施策としてまちづくりを推進するとともに、海南 nobinos や道の駅海南サクアスの整備、海南駅北駐車場への宿泊施設の誘致など、次の世代に引き継いでいく活力ある地域づくりを進めてきました。

今後、これまでの取組の成果を発展させ、海南市をもっと住みやすく、安全・安心で、活力あるまちづくりをさらに進めるためには、DX 推進、地域福祉の充実、地域経済の活力維持や高まる災害リスクへの備えなど、多くの諸課題に柔軟・適切に対応していくとともに、誰もが地域への愛着と未来への希望をもてるまちづくりをさらに前進させる必要があります。

本格的な少子高齢化・人口減少社会の到来にしっかりと向き合いながらも、まちに活気があふれ、心豊かに、誰もが安全に安心して暮らせるまちの実現に向け、引き続き「元気 ふれあい 安心のまち 海南」を理想のまちの姿とします。

元気 ふれあい 安心のまち 海南

政策目標

政策目標 1
子どもがのびのびと育ち、
地域の活力があるまち

基本計画・基本施策

- ◇基本施策 1-1 安心して産み育てる環境づくりの推進
- ◇基本施策 1-2 子育て支援の充実
- ◇基本施策 1-3 学校教育の充実
- ◇基本施策 1-4 農林水産業の振興
- ◇基本施策 1-5 商工業の振興
- ◇基本施策 1-6 観光の振興
- ◇基本施策 1-7 雇用・就労の充実

政策目標 2
快適でこころ豊かに
暮らせるまち

- ◇基本施策 2-1 道路・河川の整備
- ◇基本施策 2-2 住環境の整備
- ◇基本施策 2-3 環境の保全
- ◇基本施策 2-4 生涯学習の充実
- ◇基本施策 2-5 文化・芸術、スポーツの振興
- ◇基本施策 2-6 一人ひとりを認め合う環境づくりの推進
- ◇基本施策 2-7 地域コミュニティの充実

政策目標 3
安全で安心な暮らしを
守るまち

- ◇基本施策 3-1 防災・減災対策の推進
- ◇基本施策 3-2 消防・救急体制の充実
- ◇基本施策 3-3 防犯・交通安全対策等の推進
- ◇基本施策 3-4 社会福祉の充実
- ◇基本施策 3-5 高齢者福祉の充実
- ◇基本施策 3-6 保健・医療等の推進

政策目標 4
時代に即した信頼される
行政運営を展開するまち

- ◇基本施策 4-1 自治体DXの推進
- ◇基本施策 4-2 戦略的な情報発信
- ◇基本施策 4-3 効果的・効率的な行財政の運営

3つの重点プロジェクト

人口減少は全国的な課題となっていますが、本市においても、少子高齢化をはじめ未婚化・晩婚化の進展、若者世代(20歳から29歳)を中心とする転出超過が続いています。人口減少の抑制に努めつつ、人口減少社会に適応した住みやすいまちであり続けるよう、今後5年間で重点的に取り組む3つの重点プロジェクトを定めています。

① 子どもが健やかに育つまちづくり

0歳から9歳及び30歳から49歳の世代では、転入超過が続いていますが、合計特殊出生率は国や和歌山県の平均より低い状況です。

母子保健と児童福祉の分野の連携を活かし、妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援を行うとともに、保育サービスの充実や子育て世帯の経済的負担の軽減、ICT教育の充実や教育支援センターの拡充などを進めます。



② 安全・安心のまちづくり

近い将来に発生が懸念される南海トラフ地震をはじめ、頻発化傾向にある集中豪雨など、高まる災害リスクに対応するため、防災・減災対策を推進します。

市民防災公園の整備を推進するとともに、河川や排水路の整備・改修、排水ポンプ等の整備などの治水対策、住宅の耐震化や消防・救急体制の充実等を進めます。



③ デジタルの力を活用したまちづくり

人口減少や少子高齢化に伴う社会経済活動の変化などにより、市民ニーズや地域課題が複雑化・多様化しています。

さまざまな分野でデジタル技術が進展する中で、デジタル技術を活用し、行政サービスの向上、健康増進、公共施設の維持管理などに取り組むとともに、地域課題の改善につなげることで、便利で快適に暮らせるまちづくりを進めます。



4つの政策目標

海南市をもっと住みやすく、安全・安心で、活力あるまちづくりを進めるため、地域の活力維持、快適に暮らせる都市基盤整備、高まる災害リスクへの備え及び信頼される行政運営の4つの政策目標をまちづくりの柱としています。

政策目標 1 子どもがのびのびと育ち、地域の活力があるまち

子どもたちが健やかに育ち、夢や希望をもって自らの将来を描く中で、生まれ育った地域に誇りと愛着を持ち、地域の活力や産業を支える原動力となっていく意義を見出すことができるよう、子育て、教育、雇用・就労の各分野が連携した取組を展開するとともに、農林水産業や商工業、観光の振興を図り、まちの魅力・活力創出につなげます。



基本施策 1-1 安心して産み育てる環境づくりの推進

【施策の方針】

- 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援をはじめ、SNSを活用した相談体制、各種申請の電子化など、安心して産み育てるための支援を充実します。
- 乳幼児健康診査の充実、妊婦への経済的支援など、きめ細かな支援を継続します。

【主な事業】

- ◇ こども家庭センター事業
- ◇ 子育てに係る手続きのDX
- ◇ 産後支援事業
- ◇ 和歌山・有田保健医療圏周産期医療ネットワーク事業
- ◇ 乳幼児健康診査事業
- ◇ 予防接種事業
- ◇ 妊婦等支援給付事業
- ◇ 結婚新生活支援事業

基本施策 1-2 子育て支援の充実

【施策の方針】

- 保育環境を充実するため、学童保育の待機児童対策や、下津町地域のこども園化を検討します。
- 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食費無償化を継続し、第2子以降の保育料無償化を検討します。
- 親と子の育ちを支援するため、親が親として成長するための、学びの機会を提供する取組などを進めます。

【主な事業】

- ◇ 学童保育室運営事業
- ◇ 乳児等通園支援事業
- ◇ 病児保育事業
- ◇ 保育所・こども園運営事業
- ◇ 給食費無償化事業
- ◇ 子どもの学習支援事業
- ◇ 幼児教育・保育無償化事業
- ◇ 子ども医療費助成事業
- ◇ 地域子育て支援センター事業
- ◇ ファミリーサポートセンター事業
- ◇ 児童虐待防止事業
- ◇ こども家庭センター事業（再掲）

基本施策 1-3 学校教育の充実

【施策の方針】

- 不登校の児童・生徒を支援するための教育支援センターの拡充、部活動の地域展開など、地域全体で子どもを育てる環境づくりに取り組みます。
- (仮称)下津中学校の整備、学校トイレの洋式化や、体育館への空調設備の整備など、子どもたちの未来を育む学習環境整備を進めます。

【主な事業】

- ◇教育DX推進事業
- ◇英語活動推進事業
- ◇読書活動推進事業
- ◇子ども体力アップ事業
- ◇課題別教育研究事業
- ◇教職員研修事業
- ◇教育相談事業
- ◇かいなん学校教育サポート事業
- ◇部活動の地域展開事業
- ◇学校適正配置事業
- ◇校舎・園舎等長寿命化事業
- ◇学校施設整備事業
- ◇就学援助事業

基本施策 1-4 農林水産業の振興

【施策の方針】

- 法人化支援や、農地マッチング、新規就農者や新規漁業就業者への支援など、担い手育成や生産基盤の整備に取り組みます。
- 世界農業遺産に認定された産地のブランド力の強化、スマート農業の導入など、収益性の高い農水産業や、特色ある農業を支援します。
- 有害鳥獣対策の強化に取り組みます。

【主な事業】

- ◇新規就農者支援事業
- ◇農地中間管理事業
- ◇新規漁業就業者支援事業
- ◇農業生産基盤の整備・機能保全
- ◇漁港施設管理事業
- ◇農業遺産推進事業
- ◇地域ブランド推進事業
- ◇道の駅運営事業
- ◇スマート農業推進事業
- ◇有害鳥獣対策事業



基本施策 1-5 商工業の振興

【施策の方針】

- 商工業の活力向上と経営安定化を図るため、製造業への設備投資の支援等を行います。
- 地場製品のブランド化推進や、地域経済の活性化と雇用創出のため、企業誘致に繋がる取組を進めます。

【主な事業】

- ◇ 中小企業設備投資促進事業
- ◇ 創業支援事業
- ◇ 特産見本市出展補助事業
- ◇ 企業誘致の推進
- ◇ ものづくり創造支援事業
- ◇ 店舗リフォーム工事補助事業
- ◇ 企業立地促進事業

基本施策 1-6 観光の振興

【施策の方針】

- 観光プロモーションにより、交流人口・関係人口の創出を図るなど、観光資源の活用とPRを強化します。
- 高野山や白浜など、県内主要観光地へのアクセスが良好な立地を活かし、広域的な観光圏の誘客に取り組みます。

【主な事業】

- ◇ 物産観光センター運営事業
- ◇ 道の駅運営事業（再掲）
- ◇ 観光プロモーションの推進
- ◇ 観光施設整備事業
- ◇ マルシェイベント開催事業
- ◇ 観光情報発信事業
- ◇ 海南海草地方広域観光協議会事業

基本施策 1-7 雇用・就労の充実

【施策の方針】

- 地元企業への就職促進を一層強化するために、大学や専門学校など、進学で地元を離れた子どもたちに、ハローワークなどと連携した就職セミナーや、地元企業の就職情報を着実に届けます。
- 新規創業者への支援のほか、事業拡大等で市内に新たな事業用施設等の整備を支援します。

【主な事業】

- ◇ 新卒就職マッチング事業
- ◇ 雇用対策と連携した情報発信
- ◇ 企業立地促進事業（再掲）
- ◇ 市内企業就職促進事業
- ◇ 創業支援事業（再掲）
- ◇ 企業誘致の推進（再掲）

自然と調和した住環境を守りつつ、利便性や安全性を高める都市基盤の整備を進め、同時に生涯学習、文化・スポーツなど、市民が活躍できる場の充実、地域コミュニティのつながりを大切にする地域づくりをバランスよく組み合わせ、快適でこころ豊かに暮らせるまちづくりを展開するとともに、互いの人権が尊重される社会の実現を目指します。



基本施策 2-1 道路・河川の整備

【施策の方針】

- 都市計画道路など道路網の整備促進や、市道・橋梁の計画的かつ適正な管理を進めます。
- 内水氾濫対策を効果的に進めるなど、河川・排水施設等の整備を促進します。

【主な事業】

- | | |
|------------------|-------------------|
| ◇都市計画道路黒江線整備事業 | ◇都市計画道路岡田大野中線整備事業 |
| ◇都市計画道路日方井田線整備事業 | ◇道路新設改良事業 |
| ◇橋梁維持補修事業 | ◇河川・排水路整備事業 |
| ◇岡田地区浸水対策事業 | ◇排水ポンプ新設・更新事業 |
| ◇雨水公共下水道整備事業 | |

基本施策 2-2 住環境の整備

【施策の方針】

- 市民防災公園や海南駅東土地区画整理事業などの都市基盤の整備促進を図ります。
- 安心して住み続けられる地域づくりを推進するため、移動手段を持たない高齢者等への支援策の検討や、住民の互助による移動支援の横展開に努めます。
- 水道水の安定供給のため、老朽化した水道管の更新・耐震化など、計画的に整備を進めます。

【主な事業】

- | | |
|-----------------|----------------|
| ◇市民防災公園整備・運営事業 | ◇海南駅東土地区画整理事業 |
| ◇空き家バンク事業 | ◇空家リフォーム工事補助事業 |
| ◇老朽危険空家除却工事補助事業 | ◇市営住宅等整備事業 |
| ◇地域公共交通協議会事業 | ◇路線バス運行支援事業 |
| ◇室山浄水場整備事業 | ◇出島水源地導水施設更新事業 |
| ◇基幹管路整備事業 | ◇海南・下津水道施設整備事業 |
| ◇導水管更新事業 | ◇海南下津相互連絡管布設事業 |

基本施策 2-3 環境の保全

【施策の方針】

- 地球温暖化対策を推進するため、引き続き、ごみの減量化、再資源化などの啓発を推進します。
- 地域の環境保全のため、合併浄化槽の設置促進などに取り組みます。

【主な事業】

- ◇環境教育の推進
- ◇ごみ減量化推進事業
- ◇地球温暖化対策事業
- ◇浄化槽設置整備事業

基本施策 2-4 生涯学習の充実

【施策の方針】

- 子育て世代をはじめ、市民の学びの場の充実に取り組みます。
- 公民館等の機能充実のほか、市民交流センターなどの施設の計画的な改修を進めます。
- 学校・家庭・地域が一体となった、子どもの成長を支える取組を進めます。

【主な事業】

- ◇海南 nobinos 運営事業
- ◇市民交流センター運営事業
- ◇公民館等運営事業
- ◇生きがい教室開催事業
- ◇市民大学教養講座開催事業
- ◇家庭教育支援事業
- ◇社会教育施設整備事業（公民館等）
- ◇地域共育コミュニティ推進事業
- ◇青少年センター運営事業



基本施策 2-5 文化・芸術、スポーツの振興

【施策の方針】

- 海南 nobinos や、体験学習館の運営など、文化・芸術活動に資する事業を推進します。
- 文化・スポーツ施設の適正な管理や、歴史・文化遺産の保護・活用に取り組みます。
- 生涯スポーツの充実、学校部活動の地域展開などに取り組みます。

【主な事業】

- ◇ 体験学習館運営事業
- ◇ 海南 nobinos（海南図書館）運営事業
- ◇ 市民交流センター（下津図書館）運営事業
- ◇ 文化振興団体支援事業
- ◇ 文化財保護活用事業
- ◇ 市民体育事業
- ◇ 競技スポーツ推進事業
- ◇ 生涯スポーツ振興事業
- ◇ 部活動の地域展開事業（再掲）
- ◇ 社会教育施設整備事業（文化・スポーツ）

基本施策 2-6 一人ひとりを認め合う環境づくりの推進

【施策の方針】

- 各地区での啓発活動等を実施し、人権意識の向上を図ります。
- 人権に関する相談窓口の開設・相談対応など、一人ひとりの個性を尊重する環境づくりに取り組みます。

【主な事業】

- ◇ 人権尊重推進事業
- ◇ 男女共同参画推進事業

基本施策 2-7 地域コミュニティの充実

【施策の方針】

- 自治会加入の促進や支援の拡充など、地域のコミュニティ活動を支援します。
- 市民参加の地域づくりを推進するため、機運醸成や社会福祉協議会との連携による、支え合いの地域づくりに取り組みます。

【主な事業】

- ◇ 自治会活動支援事業
- ◇ 地域コミュニティ DX 推進事業
- ◇ 公民館等運営事業（再掲）
- ◇ 社会福祉協議会補助事業
- ◇ 生活支援体制整備事業
- ◇ ボランティア育成事業
- ◇ 花のあるまちづくり事業
- ◇ まちづくりイベント事業

市民が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、大規模災害の発生に備えるとともに、行政と地域が支え合い、生涯にわたって心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる安全で安心なまちづくりを進めます。



基本施策 3-1 防災・減災対策の推進

【施策の方針】

- 大規模災害に備えるための対策を推進するため、市民防災公園や、防災道の駅に選定された海南サクアスを有効に活用します。
- 災害対応力・防災意識のより一層の向上を目指し、避難所環境の改善、地域の避難体制の充実などに取り組みます。

【主な事業】

- ◇和歌山下津港海岸（海南地区）直轄海岸保全施設整備事業
- ◇市民防災公園整備事業（再掲）
- ◇土砂災害対策事業
- ◇住宅耐震化事業
- ◇避難所環境改善事業
- ◇地域防災力の強化
- ◇避難行動要支援者台帳整備事業
- ◇ため池等災害危機管理対策事業
- ◇復旧・復興対策の強化
- ◇備蓄物資整備事業
- ◇自主防災組織等育成事業
- ◇地域防災活動支援事業

基本施策 3-2 消防・救急体制の充実

【施策の方針】

- 火災予防をはじめ、救急救命士の養成などの救急体制を充実します。
- 下津消防署の移転整備、消防団員の確保・適正化などを進めます。

【主な事業】

- ◇火災予防推進事業
- ◇救急救命士養成事業
- ◇消防庁舎等整備事業
- ◇消防水利施設整備事業
- ◇消防団車両整備事業
- ◇消防広域連携強化事業
- ◇応急手当普及啓発事業
- ◇消防職員研修事業
- ◇消防用車両整備事業
- ◇消防水利施設管理事業
- ◇消防団等運営事業

基本施策 3-3 防犯・交通安全対策等の推進

【施策の方針】

- 防犯灯や防犯カメラの設置促進のほか、高齢者の事故防止など、防犯面・交通安全の啓発を推進します。
- 巧妙化する特殊詐欺への対応などを推進します。

【主な事業】

- ◇防犯灯設置等補助事業
- ◇交通安全指導・啓発事業
- ◇消費者啓発・保護事業

基本施策 3-4 社会福祉の充実

【施策の方針】

- 地域住民の孤立感の解消のため、地域における支え合い意識の醸成を図ります。
- 障害のある人への就労支援、相談体制の充実など、社会参加・自立への支援を推進します。

【主な事業】

- ◇社会福祉協議会補助事業（再掲）
- ◇民生委員児童委員活動事業
- ◇ボランティア育成事業（再掲）
- ◇障害者地域生活支援事業
- ◇障害者自立支援給付事業
- ◇障害児通所給付事業
- ◇生活保護扶助事業
- ◇生活困窮者自立支援事業

基本施策 3-5 高齢者福祉の充実

【施策の方針】

- 地域包括ケアシステムを推進し、健康アプリを活用した健康習慣の定着やフレイル予防を促進します。
- 近隣に頼れる人がいない、一人暮らしの高齢者が安心して生活できるよう、状況に適したサポートなどに取り組みます。

【主な事業】

- ◇在宅医療・介護連携事業
- ◇一般介護予防事業
- ◇生活支援体制整備事業（再掲）
- ◇権利擁護センター事業
- ◇高齢者サポート事業
- ◇認知症サポーター養成事業

基本施策 3-6 保健・医療等の推進

【施策の方針】

- 特定健診や、がん検診等の受診勧奨など、健康づくり、保健・予防対策を推進します。
- 医療保険制度の健全運営を視野に、医療資源の効率的な利用を推進します。
- 医療センターでは、限られた医療資源を有効活用し、急性期病院としての運営の継続に取り組みます。

【主な事業】

- ◇地域健康づくり事業
- ◇がん検診事業
- ◇特定健康診査・特定保健指導事業
- ◇予防接種事業

人口減少、少子高齢化が進展する中、限られた行政資源を有効に活用して、持続可能で健全な行財政運営を行うとともに、デジタル技術の活用やプロモーションの推進など、社会情勢の変化に対応した市民に信頼される行政運営を行います。

基本施策 4-1 自治体DXの推進

【施策の方針】

- 市民サービス向上のため、スマート窓口の推進や、行政手続きのオンライン化などを推進します。
- ICTを活用した学校教育の質の向上など、時代に即したデジタル化の推進を図ります。

【主な事業】

- | | |
|---------------------|-----------------|
| ◇スマート窓口推進事業 | ◇行政手続オンライン化推進事業 |
| ◇情報セキュリティ対策事業 | ◇デジタルディバイド対策事業 |
| ◇教育DX推進事業（再掲） | ◇スマート農業推進事業（再掲） |
| ◇地域コミュニティDX推進事業（再掲） | ◇電子公文書管理事業 |
| ◇電子決裁システム導入事業 | ◇AI活用事業 |
| ◇デジタル人材育成事業 | |

基本施策 4-2 戦略的な情報発信

【施策の方針】

- プロモーションの推進と、メディアの活用による情報発信・行政が提供する情報の充実を軸に、交流人口や関係人口などの、市外のターゲット層への情報発信、シビックプライドの醸成を図ります。
- スマートフォンを多用する若年層への情報発信により、本市の豊かな地域資源や充実した子育て環境などを効果的にPRしていきます。

【主な事業】

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ◇シビックプライドの醸成 | ◇メディア向けプレスリリースの強化 |
| ◇話題化につながるイベント企画 | ◇情報発信ツールのデジタル化 |
| ◇公開型GIS運用事業 | ◇オープンデータ整備・利活用推進事業 |

基本施策 4-3 効果的・効率的な行財政の運営

【施策の方針】

- 健全な財政運営を前提に、効果的・効率的な行政運営を推進し、今後の人口減少や少子高齢化等を踏まえ、事業の見直し、業務改善を進めます。
- 常に、人件費を意識した組織運営、公共施設の集約化・複合化などの検討、自主財源の根幹である税収の安定確保、ふるさと納税制度の活用などに取り組みます。

【主な事業】

- | | |
|----------------|------------------|
| ◇職員定数管理事務 | ◇働き方改革 |
| ◇職員研修・育成事業 | ◇業務継続計画更新事業 |
| ◇行政改革推進事業 | ◇公共施設等総合管理計画管理事務 |
| ◇公有財産管理事業 | ◇組織の見直し |
| ◇ふるさと海南応援寄附金事業 | |



第4次 海南省 総合計画

概要版